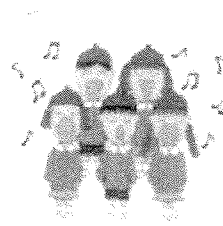


ほほえみの風イベントに参加して チューリップの会

最初 師井さんたちの音楽療法から始まった。音楽療法は、前に参加したことがあって握手をしてあいさつ（師井さんが一人一人に手を握ってあいさつ）がはずかしくて、目を合わせられず・・・ そのあと“音楽に合わせて掛け声をかけて下さい”と言われ、大きい声で掛け声をかけるのは、はずかしい。大勢の前で声を出すには、勇気がいる。私だけ・・・ 楽器を鳴らす場面では、一人一人が好きな楽器を選んで・・・ 自分は、フロアタム（ドラム）を叩いて気分が良かった。フロアタムの音が大きくて目立っていたと思った。師井さんのピアノ演奏は、目をつぶってきいていると、気持ち良くて寝むたくなった。ピアノを弾くのは難しいだろう。両手、両足を使っているから、すごく練習をしたんだろうな。自分は、ドラムをやりたいと思っていたが、ピアノと同じように、両手、両足を使うので・・・ 最後は、それぞれの活動報告があり無事に終わった。会場準備とか、後片づけとかいろいろ忙しかったがいい催しができて良かった。いい1日を過ごせました。ありがとうございます。スタッフの皆さんご苦労さまでした。

第4回 ほほえみの風イベントの様様[9月4日(土) (益田市) (EAGA) (イーガ)]



岡山全精連全国大会感想

島根県精神当事者連絡会 事務局次長

Yさん

岡山全精連全国大会に参加した。S会長と私(Y)が参加した。岡山大学清水記念体育館に到着し、ピアノ曲のBGMが、よい雰囲気です。当事者が司会でした。基調講演になり、ひまわり寮施設長の田淵 泰子さんが7年前アナウンサーをやめ福祉施設運営をされ、「ひまわりサロン」で実験的な地域交流イベントを企画されています。福祉の現場は「目の前の1人ひとりが変わっていく」と目に見えて解かると言われた。ある小学生が「ひまわり寮は山の上ではなく、町のど真ん中に作るべきだ。」と、差別をなくす方法を言われました。Tさんは「放送で障害者を理解させる事も考えましたが、やはりひまわり寮で、直接メンバーさんたちとふれあって、暮らすことが必要ではないか。」と言われ、「地域を耕すことが必要」「1人ひとりの心の中にひまわりを咲かせる」など心に残る熱心さが伝わる講演でした。二日目「スピークアウト」があり40人位のメンバー、家族が発表した。訴える人、涙ながらに話す人、色々な思いでした。精神の向上にはとても良く画期的です。総括すると、メンバーの声が届いたとても良い大会だと思う。次回はスピークアウトに参加したいです。これからも努力したいです。

第42回 島根県精神保健福祉大会

大会テーマ:「知ろう つくろう 支え合う地域」

日時:平成22年11月9日(火) 13:00~16:30

場所:木次経済文化会館 チェリヴァホール(雲南市木次町)

記念講演:「障害者権利条約と保護者制度」

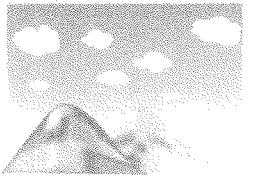
講師:東京アドヴォカシー法律事務所 弁護士 池原 毅和氏

活動発表:「いっしょに 歌おう」 音楽療法士 妹尾 明香氏

「やらこい太鼓」 NPO法人 ふきのとう

その他: 精神保健福祉事業功労者表彰(知事感謝状・協会長表彰) 等

主催: 島根県・島根県精神保健福祉協会・(社)島根県精神保健福祉会連合会



第5回 島根県精神当事者連絡会 研修会

大会テーマ:「地域と共に暮らす」

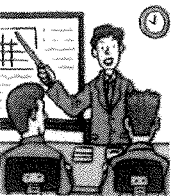
日時:平成22年12月5日(日) 13:30~15:30

場所:安来市民会館 2F大会議室

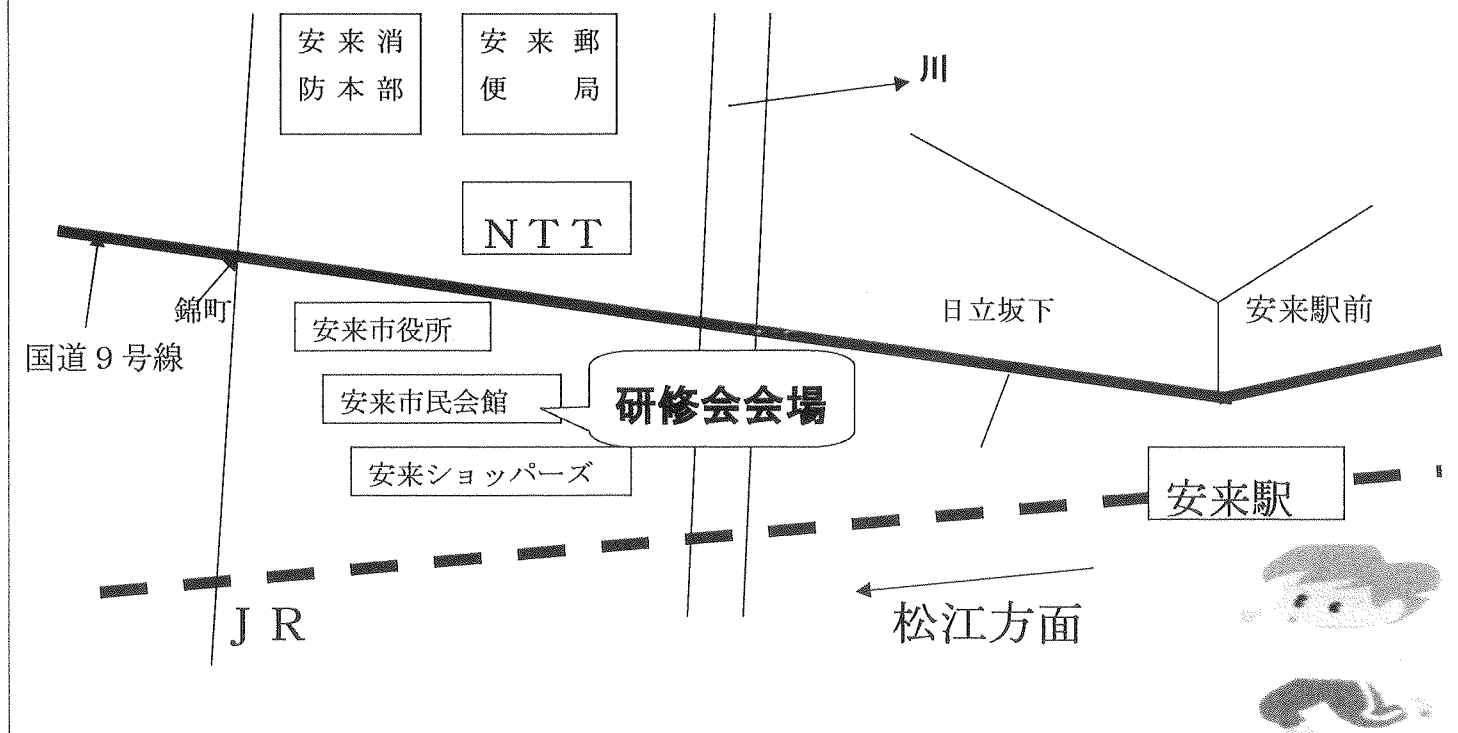
内容:当事者意見発表

グループワーク(質疑応答)

備考:当事者はもちろん、御家族の方、関係者の方の御参加を、お待ちしております。



第5回 島根県精神当事者連絡会 研修会 案内図



●原稿を募集します。投稿され、掲載された方は、若干の御礼をしますので、お願いいたします。